

はな みず き
花水木

令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、一部事業の開催を中止しました。

新年度は、「新北海道スタイル」安心宣言に基づいた感染防止対策の徹底を図りながら、市民の皆さまが花や緑について学び、楽しんでいただける事業の開催に努めてまいります。

巨木をめぐるウォークラリーを 開催します！

自然とのふれあい教室「巨木をめぐるウォークラリー」は、青葉公園の森林の香りに囲まれながら、まちなかで自然を身近に感じ楽しむことができます。

自然とふれあうことで、大自然の素晴らしさや感動など、たくさんの発見を試みませんか。

< 目次 >

| | |
|----------------|----|
| 巨木をめぐるウォークラリー | p2 |
| 青葉公園自然観察会 | p2 |
| OPEN GARDEN | p3 |
| 園芸教室・講習会 | p4 |
| メモリアルツリープレゼント | p4 |
| 緑の相談・緑の相談員派遣事業 | p4 |
| 花いっぱいコンクール | p5 |
| 花と緑の写真コンテスト | p6 |
| 花と緑の絵コンクール | p7 |
| 都市緑化振興事業の紹介 | p8 |
| 水と緑のふれあい基金 | p8 |

写真：巨木をめぐるウォークラリーに参加し、校外学習を行う千歳市立北栄小学校児童の皆さま



巨木をめぐる

ウォークラリー

6月から8月まで開催・参加無料



青葉公園の園路沿いにある推定樹齢300年を超えるハルニレ、コナラ、ミズナラ、カツラの巨木15本をめぐるります。

巨木には、樹種や樹齢が分かる「樹木プレート」を設置していますので、そこに書かれています。ひらがなのキーワードを、回答紙に5個以上記入し、財団事務所に持参すると、参加賞（子供向け玩具）をプレゼントします。

（回答紙は、開催期間中に財団事務所等で配布。）



巨木15本に設置している「樹木プレート」にキーワードが書かれています



今回初めて参加したあじゅ認定こども園の皆さま

令和2年度は、コロナ禍の影響により、開催期間を当初の予定よりも短縮することとなりましたが、市内の幼稚園やボーイスカウト、小学校の児童の皆さま、親子など290名の参加がありました。

令和3年度も多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

巨木をめぐるウォークラリー

青葉公園コース図



青葉公園コース図を参考に、自由なコース設定が可能。無理なく、楽しく巨木をめぐることができます。

「引率者マニュアル」をご用意しています

財団では、ウォークラリーを安心して実施していただくため、「引率者マニュアル」をご用意していますので、ご希望の方は、財団までご連絡下さい。

青葉公園自然観察会

6月開催・参加無料



青葉公園には、約360種類以上の草花や樹木が生息しているといわれています。初夏に開催する青葉公園自然観察会では、公園内の草花の名称や植生、虫・動物などを観察しながら、自然を楽しむとともに青葉公園の自然の大切さについて、知識を深めます。

カケスさんと歩こう！ 初夏～夏の青葉公園ガイドブック

青葉公園の花や緑、虫や動物などに親んでいただくため、公益財団法人日本自然保護協会自然観察指導員の中原直彦氏の監修による「カケスさんと歩こう！初夏～夏の青葉公園ガイドブック」を発行しました。

ガイドブックを参考に、公園散策を試みませんか。
(財団ホームページから無料でダウンロード可能です。)



人を愛して 花を愛して

見所は房咲きの“アンジェラ”です

約20年前、花好きで、庭作りを始めました。現在の庭は、黄色で背丈が高く伸びるエレムルス、白・ピンク系のキミキフガなど120種類以上の宿根草が順々に咲いています。また、華やかなコクテル、優しい香りのシュシュなどのバラが約80種類、黄色と赤のミニカラー、ピンクや白のエゴノキやヤマボウシなどの樹木があります。



オーナー
豊里
西野アキ子さん



西野邸のお庭

私の日課は、毎朝4時頃から花摘みや水やりなどの手入れから始まり、ひと時の安らぎは、主人の手作りデッキから庭を眺め、風が運ぶ色々なお花の香りを楽しむことで、夫婦の心と身体をお花に癒やされています。毎年、7月上旬には、庭全体がバラで白やピンクなどに変わり、その中でも濃いピンク色のお花をびっしりと房咲きにするバラ『アンジェラ』が一番楽しませてくれます。

花の種類などを表示して、オープンガーデンへ来ていただける市民の皆さんとの交流を楽しみにしています。



ちとせガーデンストーリー2020 CHITOSE garden story ~18庭園物語~



財団では、オープンガーデンに登録している18庭園を掲載した冊子「ちとせガーデンストーリー2020～18庭園物語～」を作成し、ホームページに掲載しています。ぜひ、ご自宅のお庭づくり等の参考に、いかがですか。(財団ホームページから無料でダウンロード可能です。)

令和2年度は
1名の庭主さんが
新規登録に
なりました。

北栄 岩淵邸「小さな庭は私の恋人」

アーチを中心にしたお庭は、春から秋にかけて様々な表情を見せます。偶然、通りすがりの人が立ち止まり、ひとときのやすらぎを感じるお庭です。

ガーデンバスツアー2021の開催予定

6月から7月にかけて、ちとせオープンガーデンをバスで巡るガーデンバスツアーの開催を予定しています。

※ご家族やお友達を誘って、ステキなガーデンを訪ねてみませんか?(無料・要予約)



※ 新型コロナウイルス感染防止のため、開催を中止することがあります。

北海道スタイルにおける楽しみ方



「ちとせオープンガーデン」に登録している個人庭園を紹介した動画を「YouTube」において無料で公開しています。

冊子「ちとせガーデンストーリー2020～18庭園物語～」とともに、お楽しみください。

※「YouTube」で「ちとせ環境と緑の財団」を検索、もしくは、右の2次元コードをスマートフォンやタブレット等で読み取ることで視聴ページに接続することができます。



令和3年度につきましても、動画を作成し、公開する予定です。

園芸教室・講習会

寄せ植えやプリザーブドフラワー、かぼちゃのランタン作りなどを通して、技術や管理などを学ぶ「園芸教室」、
「花と野菜の学校」、「講習会」を毎年実施し、たくさんの皆さまの参加をいただいています。令和3年度もドライ
フラワーを使用した作品作りなど様々な企画を準備していますので、参加お待ちしております。（親子参加大歓迎！）



～親子でハロウィン工作～ かぼちゃのランタンを作ろう!!

10月31日、千歳産のかぼちゃを自由なデザインでくり抜いてLEDで光るジャック・オー・ランタンを、親子で楽しく作りました。



ハボタンとカラーリーフで作る 華やかな寄せ植え

11月20日、ハボタン・パンジーやヤブコウジなどを使って、寒さに強いハボタンと、カラーリーフの寄せ植えを作りました。



～針葉樹と赤い実で作る～ クリスマスのスワッグ

12月12日、針葉樹やユーカリの枝・サンキライの実などを使用して、壁に飾る花束（スワッグ）を作りました。



～押し花を楽しもう～ 素敵なマスクケース作り

1月23日、たくさんの種類の押し花を自分らしくデザインし貼り付け、すてきなマスクケースを作りました。



秋のガーデニング講習会

～来春に向けて、バラの開花を楽しむための管理ポイント～

9月12日、(株)イコロの森代表取締役・ローズグロウの工藤敏博氏を講師に迎え、バラの種類に適した土壌のつくり方、冬越しの方法、冬囲いの準備・作業等、来年の開花に向けて管理ポイントなどについて学びました。



参加者からの質問

- Q. 一度バラを植えた場所に再度、バラを植える場合の処置について
- A. バラも連作障害が発生するため、土壌維持のため、数年ごとに堆肥類を混入、連作障害を回避します。同じ場所に植える場合も堆肥類を多めに入れて土壌改良を行います。

メモリアルツリープレゼント

<令和3年度対象の慶事の皆さま>

- 【出生】 令和2年4月2日～令和3年4月1日に生まれた方
- 【入学】 令和3年4月から学校教育法に定める学校に入学する方（幼稚園を除く）
- 【結婚】 令和2年4月1日～令和3年3月31日に結婚した方（ご夫婦代表者の方1名）
- 【自宅購入】 令和2年4月1日～令和3年3月31日に自宅を購入した方（ご家族代表者の方1名）
- 【還暦】 令和2年4月2日～令和3年4月1日に満60歳を迎えた方

緑化推進と緑の愛護精神の啓発のため、人生の節目となる慶事（出生、入学、結婚、自宅購入及び還暦）を迎えた市民の皆さまに、苗木（ブルーベリー・ジュンペリー・バラ・ブドウ・ヤマボウシ・サラサドウダンツツジ）や鉢植え（パキラ・ドラセナ・きんかん）を無料でプレゼントする事業を行っています。令和2年度は、164名にプレゼントしました。

令和3年度の申込詳細は、財団ホームページや広報ちとせ等でお知らせします。多くの皆さまの申し込みをお待ちしています。（樹種は変更する場合があります。）

花と緑のフェスタ開催中止

花と緑に親しみ、緑化活動を推進するため、花苗等購入割引券の配布、花苗プレゼント等を行う「花と緑のフェスタ」の令和3年度の開催は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止することとしました。楽しみにしていた皆さまには、ご期待に応えることができませんが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

緑の相談・緑の相談員派遣事業



緑の相談員派遣事業の様子

年間の派遣回数は相談者1件につき原則2回までです。

4月から10月までの毎月最終火曜日に、花・樹木や果樹等の育て方・管理等について、専門の相談員がアドバイスをを行う緑の相談を実施しています。

また、ご自宅に相談員が訪問し、現場で直接アドバイスをを行う緑の相談員派遣事業も実施しています。

緑の相談・緑の相談員派遣事業は共に無料ですが、事前予約が必要です。

花いっぱいコンクール

花と緑があふれるまちづくりを推進するため、町内会・学校・福祉施設・事業所などに花苗等を無料で配布し、審査により優秀な花壇を表彰しています。(花壇部門、フラワーロード部門、ガーデン部門)

令和2年度は181団体が参加し、各部門の最優秀賞の受賞団体等は次のとおりです。



花壇部門 町内会の部
自由ヶ丘町内桜寿会

【講評】花壇のテーマは「桜寿会40周年」を表現しており、雑草もなく花の維持管理がされています。花壇奥は、ヒマワリとアサガオの開花が楽しめ、地域に愛されるデザインの花壇となっています。



花壇部門 幼稚園等の部
あんじゅ認定こども園

【講評】園児たちが植栽した花壇は手入れが行き届いており、縁取りとしてシロタエギクを効果的に使っています。園児たちが花を見つめる様子は、愛情が育まれていることを感じさせます。



花壇部門 小学校の部
北陽小学校

【講評】校門から玄関沿いにある大きな4つの花壇には、たくさんの種類の花がバランスよく鮮やかに植栽されています。大切に手入れをしている花が大きく育つ様子は、児童に元気や力を与えています。



花壇部門 中学校等の部
東千歳中学校

【講評】校舎の前の花壇やプランターに、大きく育った花が美しく配置されています。空間をうまく活用しており花の種類や数も多く、学校への訪問者を明るく迎える花壇となっています。



花壇部門 福祉施設の部
グループホームかつらぎ

【講評】玄関横のスペースを活用した花壇やスロープに設置されたプランターの花は大きく育ち、手入れも行き届いています。ベンチから眺める風景は、入居者の癒しや憩いを感じるデザインとなっています。



フラワーロード部門
文京1丁目町内会

【講評】バス通り沿いに多くの種類、色とりどりの花が、バランスを考えながら植栽されています。デザインが優れており管理も適切に行われ、地域住民の目を楽しませるフラワーロードとなっています。

名誉花壇
令和2年度認定



ガーデン部門
花サークルときのか

【講評】図書館斜め前に設置された花壇は雑草がなく、手入れがよく行き届いています。花の配置やバランスが優れているため、どの角度から見ても美しく、訪れる市民の憩いの場所となっています。



(写真左から) 文京1丁目町内会花いっぱいコンクール担当川村氏と財団五島理事長

8月26日に、中心街コミュニティセンターにおいて「第33回花いっぱいコンクール」の表彰式を行いました。コロナ禍の最初となる行事でしたが、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底、皆さまのご協力により、無事開催できました。ことに感謝申し上げます。

フラワーロード部門では、文京1丁目町内会が、本年度通算3回目の最優秀賞となり、令和2年から令和4年までの3年間、花いっぱいコンクールのモデル花壇として活動していただく「名誉花壇」に認定、財団から「名誉花壇認定書」と「認定プレート」を贈呈しました。

表彰式を開催し、名誉花壇を認定

同町内会の花いっぱいコンクール担当の川村三枝子氏は、「ほっとくつろげる空間」をテーマに、「バス通り沿いの花壇を町内会の皆さまと共に手掛けました。」「名誉花壇に認定されたので、期間中は千歳市内のモデルとしてプレッシャーの中、頑張りたいです。」と次年度からの抱負を話してくださいました。

名誉花壇とは？

花いっぱいコンクールの各部門・各部門で、連続3回または通算3回「最優秀賞」を受賞した団体を認定しています。

認定期間(3年間)は、コンクールに、「モデル花壇」として参加し、広報誌等で市民の皆さまに広くご紹介をさせていただきます。

花と緑の写真コンテスト

緑化意識の高揚を図るため、花のある風景、花と触れ合う人、花と子どもの笑顔などを題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰しています。(一般部門、スナップ部門)

令和2年度は、77作品の応募があり、各部門のグランプリ、金賞、銀賞の作品は次のとおりです。(金賞・銀賞は順不同)

一般部門 グランプリ



「花びらロードに行く」 吉田 憲作さん

【講評】満開の桜の中で、道いっぱいに敷き詰められたピンクの花びらが美しく、春のひとときが撮影されています。全体の構成が素晴らしく、木橋が川を想像させ、桜色のじゅうたんを歩く人の様子からそこに訪れてみたいと感じさせる作品です。

一般部門 金賞



「散歩」 久保田 雅代さん

【講評】濃い色を背景に、ピンクの桜と緑の芝生を歩く親子のほのぼのとした姿と、春の温かい情景がうまく撮影されています。構図のバランスが良く、落ち着いた秋を感じさせる色合いは風情があり、完成度が高い作品です。

一般部門 金賞



「新緑と影」 加藤 修さん

【講評】青葉公園の、緑が濃くなっていく魅力を浮き立たせるような、新緑のグラデーションがきれいに撮影されています。緑・光・影のバランスが良く、放射状にのびた影がアクセントになり、木の生命力の素晴らしさが伝わる作品です。

一般部門 銀賞



「アジサイ通り」 吉村 剛さん

グランプリ 吉田 憲作さん

<撮影時期> 令和2年5月

<作品コメント> 春の彩りが足元に消えて行く、季節の移り変わる様子を撮影しました。

<受賞の感想>

続けてきた趣味の写真で、グランプリ受賞の連絡を聞き大変驚いています。コロナ禍で趣味の仲間との交流も少ないですが、楽しみながら続けていきたいです。



一般部門 銀賞



「すてきだね〜！」 久保田 守さん

一般部門 銀賞



「こいのぼり」 高西 宏和さん

スナップ部門 グランプリ



「水あそび」 尾張 一博さん

【講評】普段の生活の中で、子どもが楽しそうに水遊びをしている瞬間を、親子ならではの自然な様子で撮影されています。手前の花、光・影のバランス、奥の緑の構図が素晴らしく、子どもと花をテーマに愛情と温もりを感じさせる作品です。

スナップ部門 金賞



「キングサリの枝で一休み」 浅川 和恵さん

【講評】普段からお庭に手をかけていることで、自然の動植物が共生し、ヒヨドリの羽を休めた瞬間が撮影されています。構図のバランスも素晴らしく、キングサリの一番良い場所で、シャッターチャンスをものにした作品です。

スナップ部門 金賞



「緑渦 (りよっか)」 木村 佳奈さん

【講評】林東公園の自然を、普段の散歩や木々とふれあうことで、日々の変化を発見し撮影されています。自然な光が差す中で、赤いツツジと濃い赤の春モミジがお互いを引き立たせており、奥行きが伝わる素晴らしい作品です。

グランプリ 尾張 一博さん

<撮影時期> 令和2年7月

<作品コメント> 暑い中、名水ふれあい公園で人の少ない中で遊んだ時の光の反射の顔です。

<受賞の感想>

写真を撮るときは、構図とピントの位置に気を付ける位で、娘が遊んでいるのを私も楽しんで撮っています。家族で楽しく思い出に残る写真を撮ることが一番です。



スナップ部門 銀賞



「お兄ちゃんと僕」 武田 千佳さん

スナップ部門 銀賞



「春」 木村 真紀さん

スナップ部門 銀賞



「いってらっしゃい!!」 三尾 美佳さん

花と緑の絵コンクール

次代を担う子どもたちに花と緑に興味を持ち理解を深めてもらうため、市内の小学4年生から6年生までを対象に、花と緑と水を題材とした写生画を募集し、優秀な作品を表彰しています。

令和2年度は11校から384作品の応募があり、金賞、銀賞、銅賞の受賞者は次のとおりです。

金賞



「桜と緑」
北栄小 田中 美羽さん

【講評】木々や草花が川面に影を映し、水との深い関係性を感じさせてくれます。桜の花や木々の葉の色などは、混色により、よく調整され、全体的な配色や色合いもよく、さわやかな季節感と作者の感動が伝わってくる作品です。



【作品について】

白や赤の絵の具でピンク色の变化を使い、桜の色を明るく描きました。川を表現するため、絵の具を混ぜて水の色を作るのが難しかったです。



「ひまわり」
北進小
森 由衣さん

【講評】「だいに育てたヒマワリが咲いたよ。」そんな声が聞こえてくるような、作者の喜びと感動が伝わります。花びらの遠近、花芯の種の色の違いをよく見て描き、背景の柔らかな緑色と花びらの黄色の対比が、やさしい気持ちや元気を与える作品です。

銀賞



「休日散歩」
北栄小 勝村 千桜さん

【講評】柔らかなタッチと色合いで木立の陰影を丁寧に描き、1日の時刻や光の具合なども重なりあい、道の向こうにどんな景色が広がっているのかなど、様々に想像力を働かせてくれます。木と人と共に生きているという気持ちが伝わる作品です。

銅賞



「ヒマワリ畑と青空」
北栄小 鯉淵 正宗さん



「ひまわりめいろ」
北栄小 村田 幸百さん



「虫からの景色」
北栄小 武田 伊馳さん



「チューリップの花畑」
北栄小 村山 凜さん



「私の学校」
末広小 下園 結衣さん



「School」
末広小 万名 逸貴さん



「かだん」
緑小 加藤 日愛さん



「緑の自然」
緑小 中村 りずさん



「学校の色」
緑小 藤井 美羽さん



「楽しいひまわり」
支笏湖小 福士 一汰さん



「ピンクの花」
日の出小 河本 朱璃さん



「いろいろな色の花」
日の出小 神品 伯共さん



「花だん」
高台小 小林 春斗さん



「うら庭のすいれん」
東小 竹嶋 義生さん



「ヤマユリ」
泉沢小 渡辺 有星さん

※学校名は受賞当時、銀賞・銅賞は順不同。



「ヤマユリ」
泉沢小 渡辺 有星さん

令和3年度も、花と緑の絵コンクールに皆さまからの作品のご応募をお待ちしております！
(作品募集の詳細は広報ちとせ等でお知らせします。)

令和3年度 都市緑化振興事業の紹介

| No. | 事業名 | 事業内容 | 開催時期・会場等 |
|-----|------------------------|--|--------------------------|
| 1 | 花と緑のフェスタ | 寄せ植え無料抽選会、花苗等の購入割引券、花苗プレゼント、花苗等安価販売、食・野菜マルシェなど | 令和3年度は開催中止 |
| 2 | 花いっぱいコンクール | 町内会・学校・福祉施設・事業所などに花苗等を無料で配布し、花壇やフラワーロード等を審査・表彰 | 4月に募集 7月に審査 8月表彰 |
| 3 | 花と緑の絵コンクール | 小学4年生～6年生の皆さまに、花・緑・水をテーマとした写生画を募集し、優秀作品を表彰 | 7月～10月に募集 11月に審査 12月表彰 |
| 4 | 花と緑の写真コンテスト | 庭の草花、緑に親しむ様子、花と子供の笑顔などの写真を募集し、優秀作品を表彰（一般部門、スナップ部門） | 6月～9月中旬に募集 9月下旬に審査 10月表彰 |
| 5 | 緑の相談 | 庭木や家庭菜園の管理などについてのお困り事相談 | 4月～10月最終火曜日実施 |
| 6 | 園芸教室 | プリザーブドフラワーや寄せ植え作りなどの教室 | 11月・12月・令和4年1月 開催 |
| 7 | 花と野菜の学校 | 親子で楽しむ花や野菜を育てるコツ、ハロウィンで飾るカボチャのランタン作りなど（親子参加型教室） | 5月・10月 開催 |
| 8 | ガーデニング講習会 | バラや宿根草の育て方、庭づくりなどの講習 | 5月・9月 開催 |
| 9 | 花と緑の講演会 | ガーデニングなどに関する講演 | 令和4年2月 開催 |
| 10 | 緑化リーダー研修会 | ガーデニングの知識や技術を学ぶ研修、市外バス研修 | 7月・令和4年3月 開催 |
| 11 | 花めぐり見学会 （ガーデンバスツアー） | 個人宅のオープンガーデン、花いっぱいコンクールに参加したフラワーロードなどをバスに乗って見学 | 6月・7月 開催 |
| 12 | ちとせオープンガーデン | ガイドブックを片手に個人庭園を訪ね歩き、庭づくりの参考やヒントにする、お花の育て方等の話で庭主と交流 | 6月～9月 実施 |
| 13 | 青葉公園自然観察会 | 青葉公園の草花などについて知識を深める | 6月開催 青葉公園 |
| 14 | 巨木をめぐる ウォークラリー | 親子や児童グループが青葉公園内の巨木を見つけ、樹木プレートにあるキーワードを記入する（参加賞贈呈） | 6月～8月 実施 青葉公園 |
| 15 | 森の中の冒険あそび場 | 冒険しながら自然とふれあう親子参加型の体験会 森のようちえん体験会、プレーパーク体験会 | 令和3年度は開催中止 |
| 16 | メモリアルツリー プレゼント | 人生の節目となる慶事（出生・入学・結婚・自宅購入・還暦）を迎えた方に、苗木や鉢植えを無料プレゼント | 4月に募集 6月にプレゼント |
| 17 | 植樹会 | 町内会、学校などに、植樹用の苗木を無料配付 | 6月～10月に募集 |
| 18 | 樹木名板取付会 | 学校などを対象に、樹木の名前を記入する板を無料配付 | 6月～10月に募集 |
| 19 | フラワーポット貸出事業 | 事業者や商店街を対象に、フラワーポットを無料貸出 | 5月～6月に募集 |
| 20 | 樹木等再利用の情報提供 | 庭木や鉢植えを手放す方からの情報を提供 | 4月～3月に募集 |
| 21 | 広報誌「花水木」発行 | 都市緑化振興事業の情報を掲載した広報誌を発行 | 令和4年3月 発行 |
| 22 | ポスター・カレンダー発行 | コンクールやコンテストのポスターやカレンダーを発行 | 8月～12月 発行 |
| 23 | コンクール・コンテスト 受賞作品展示会 | 花いっぱいコンクール、花と緑の絵コンクール、花と緑の写真コンテストの受賞作品を公共施設で展示 | 8月～12月 開催 サーモンパーク千歳 他 |

※ 上記の都市緑化振興事業について、新型コロナウイルス感染防止のため令和3年度の開催を、やむを得ず中止または延期をすることがあります。

「水と緑のふれあい基金」のお知らせ

水と緑のふれあい基金は、皆さまからのご寄付を積み立て、運用益を活用し、「植樹会」「フラワーポット貸出」「緑化リーダー研修」「カレンダー発行」の事業を実施しています。多くの皆さまからのご寄付をお待ちしています。

【令和2年度にご寄付いただいた皆さま】

- ・ 自治労千歳市職員労働組合 様
 - ・ 航空自衛隊千歳基地 様
 - ・ 千歳市環境整備事業協同組合 様
- その他匿名でご寄付いただきました。
ありがとうございます。

運用益を活用し植樹会を開催しました

10月14日に、認定こども園向陽台の年長さん17名が、認定こども園1周年を記念して、エゾヤマザクラ（1本）を植樹しました。

来年からの水やりなどの管理は、年中さんにバトンタッチ！「早くお花が咲かないか待ち遠しいなあ～」、「大人になったら大きくなっているのかなあ？」等、エゾヤマザクラの成長を楽しみにしている声がたくさん聞こえてきました。



植樹したエゾヤマザクラと一緒に記念撮影をしました。

